

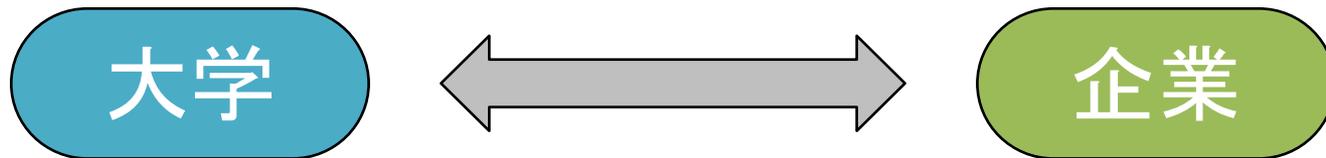
# 平成27年度 化学工学会インターンシップ成果報告

氏名	四月朔日 大貴		
所属	京都大学大学院	学科 専攻 学年	工学研究科 化学工学専攻 修士1年
研修先企業	JSR株式会社	部署	生産技術グループ 技術開発部
場所	四日市工場(三重県)		
テーマ	熱交換器導入による排熱の有効利用について		
期間	平成27年 8月31日 ~ 9月11日 (土日を除く10日間)		

## 応募経緯

- 企業で働くイメージを掴む。
- 化学工学の現場での活用について知る。
- 化学メーカーの工場の見学を行いたい。

## 目的



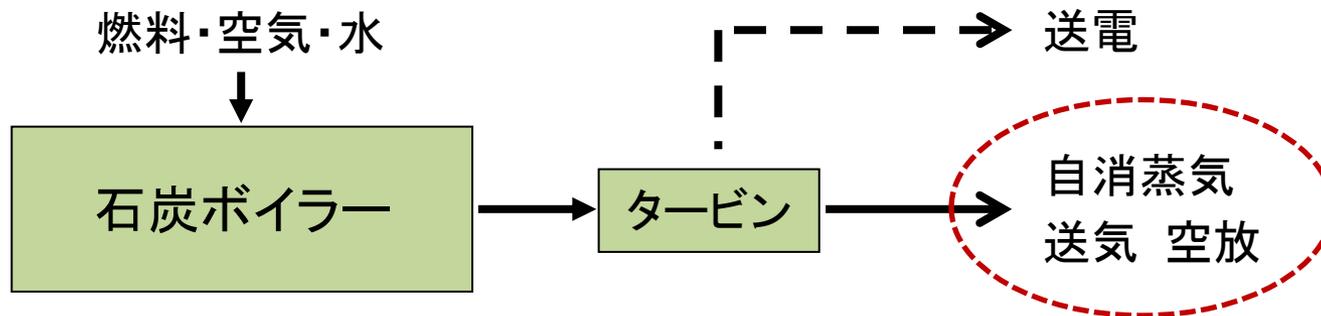
どのような違いがあるのか？

現場で必要なことは？

## テーマ

熱交換器導入による排熱の有効利用について

## ● 研修内容



排熱を利用できないか？

- 物質収支・熱収支計算
- 熱交換箇所を選定・比較検討, CO<sub>2</sub>削減量計算

- 大学と企業の違い

安全意識

情報共有

時間管理

スケール

- 化学工学の基本的な考え方

物質収支・熱収支

最適化計算

- スケジューリングでより効率的に進める。
- 化学工学に限らず, 広く学習する。
- 工学的な見方で物事を考える。

インターンシップという貴重な就業体験  
をすることができ、  
JSR株式会社の皆様に深く感謝申し上げ  
ます。

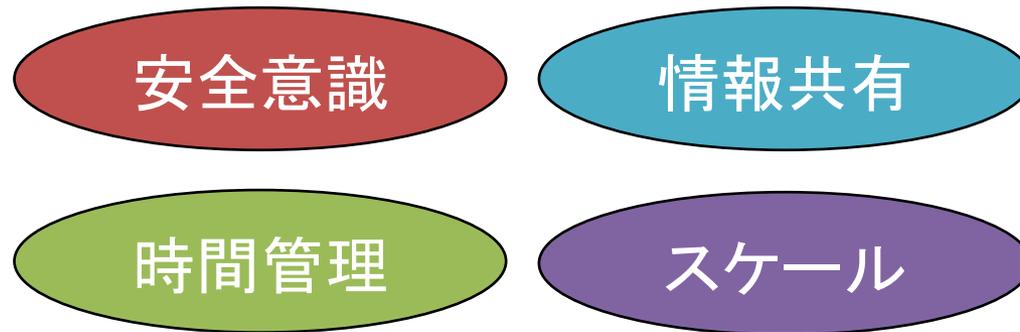


京都大学 修士1年  
四月朔日 大貴

# インターンシップを考えている方へ <sup>6/6</sup>

---

## ● 大学と企業の違い



就業体験でしか感じられないことが多い。

▼  
**職業意識が変化**

化学工学会主催のインターンシップをお勧めします！